

With You 【ウィズ・ユー】
共に育ち、共に生きる。



法人創立70周年記念誌

社会福祉法人 **名古屋厚生会**



理事長挨拶

歴史に学ぶ

名古屋厚生会館の嚆矢は、奇しくも先の太平洋戦争の敗戦後の歴史と軌を一にしています。昭和 20 年、焦土と化した当地域にいち早く福祉の芽が芽吹き、それが時代の経過と共に成長し今日の大樹になったことに思いを馳せる時、先人の偉業に満腔の尊敬と感謝の念を禁じ得ません。そしてこの 70 年間の蓄積を基に私共が今、名古屋の福祉の一端を担う立場に立会っていることを心から光榮に思い、誇りにも感じているところです。

昭和 20 年の財団法人設立後の関係者の皆様方は、時代の要請を先取りする形で次々と新しい事業を展開されました。

昭和 21 年 母子寮（現愛のホーム）・授産所開設（現クリーニングセンター）

昭和 23 年 第一保育園開設

昭和 30 年 第二保育園開設

昭和 59 年 留守家庭児童健全育成事業開設（学童保育）

昭和 62 年 知的障害者通所授産施設開設（現ワークス）

平成 22 年 名古屋市五条荘管理受託

平成 23 年 障害福祉サービス事業所開設（現セルプ）

こうして築き上げられた総合福祉施設を更に発展充実させ、次代に引き継ぐ責任が私共にはあります。

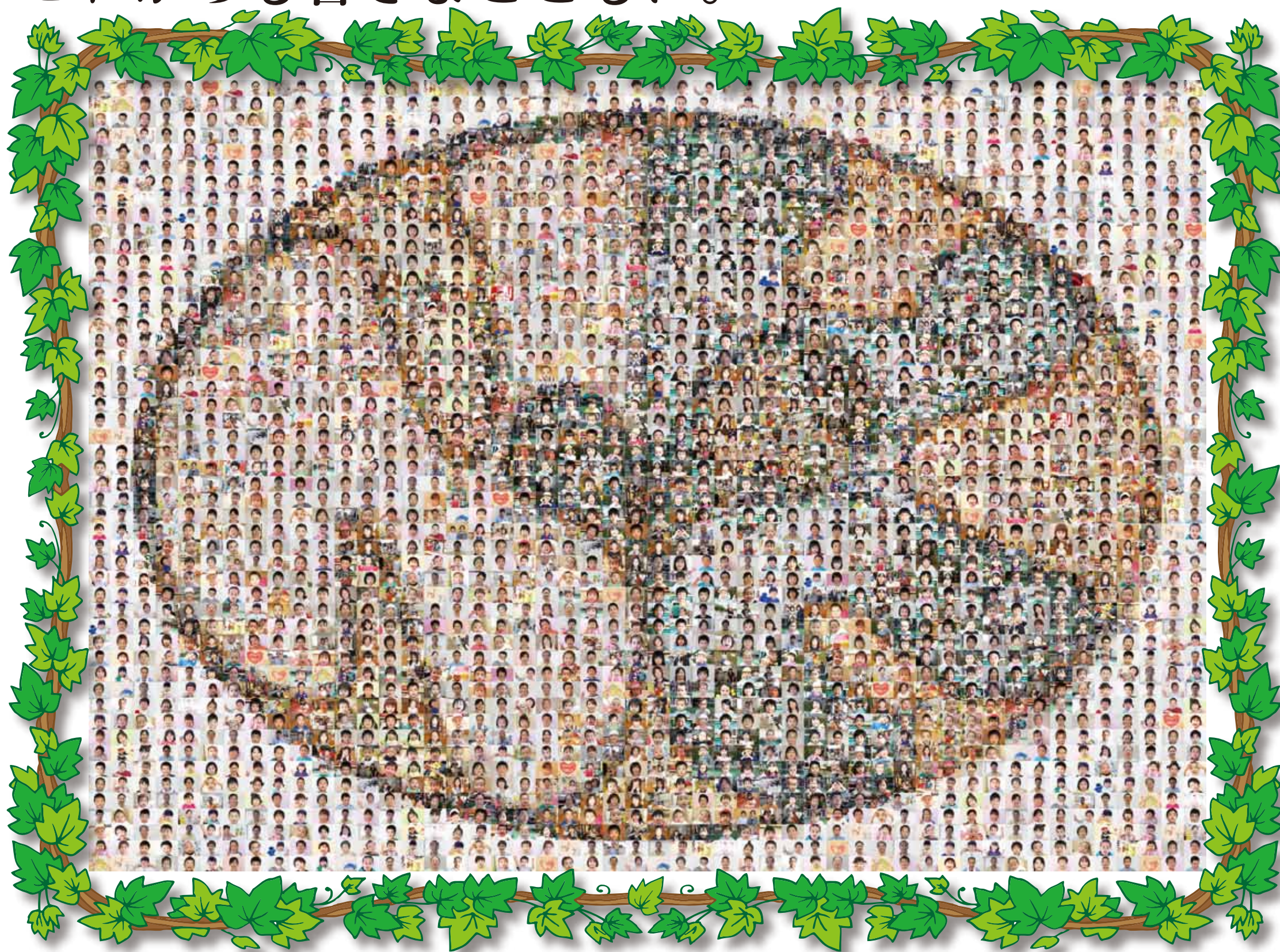
そこでこの度、70 周年を期に当法人の基本理念と職員の行動指針を新たに制定し、名古屋厚生会館は地域の財産であるとの認識のもと、地域の皆様方はじめ関係者の皆様方のご支援を頂きながら、役職員一同、地域福祉の向上に一層邁進することを誓いました。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 名古屋厚生会 理事長 黒田 文雄

これからも皆さまとともに。



この度、名古屋厚生会は法人創立 70 周年という節目を迎えました。
これも 70 年間の先人たちの努力の積み重ねと、地域の皆様方の温かいご支援や
ご協力のおかげと感謝の念が絶えません。
今後も、職員一同、皆さまとともに地域との信頼を深めつつ、
名古屋の福祉向上に邁進いたします。

シンボルマーク



Nagoya Kouseikai
70th anniversary

シンボルマーク発案者：柘植 誠

想 おもい

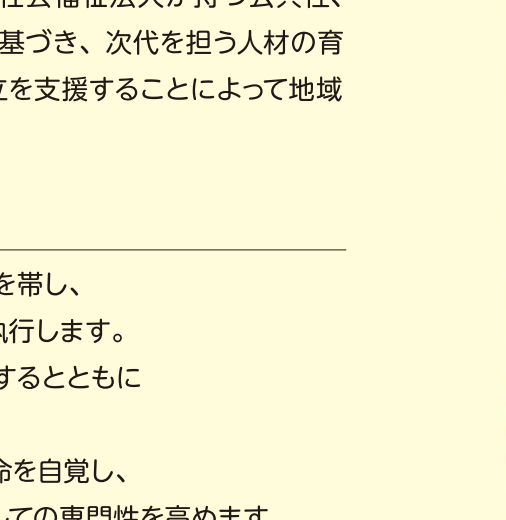
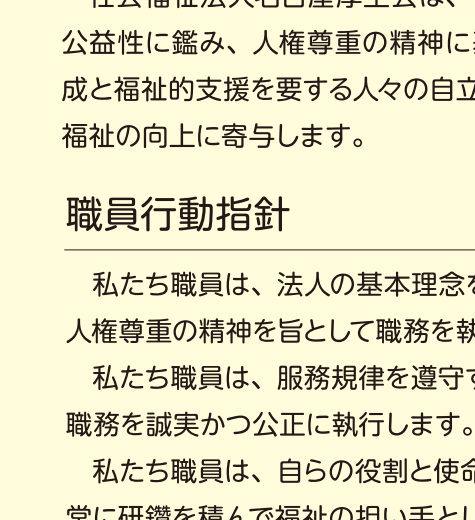
地域の信頼のもと、職員が誠実に職務に勤しみ、
未来へと発展する施設を目指します。
また、健康的かつ安全で幸せに過ごせる施設を
目指します。

形 かたち

名古屋の『N』と厚生会の『K』をデザイン化しました。
『N』と『K』は、人と人が支えあう姿を表わし、
人間愛を中央にハートで表現しました。
また、『N』と『K』は成長する樹木であり
中央のハートは若葉を表わしています。

色 いろ

地域の信頼	青
安心安全な施設	緑
利用者の幸福を願い	ピンク
未来へと続く	黄



力になりたい。

法人の基本理念

社会福祉法人名古屋厚生会は、社会福祉法人が持つ公共性、公益性に鑑み、人権尊重の精神に基づき、次代を担う人材の育成と福祉的支援を要する人々の自立を支援することによって地域福祉の向上に寄与します。

職員行動指針

私たち職員は、法人の基本理念を帯し、人権尊重の精神を旨として職務を執行します。
私たち職員は、服務規律を遵守するとともに職務を誠実かつ公正に執行します。
私たち職員は、自らの役割と使命を自覚し、常に研鑽を積んで福祉の担い手としての専門性を高めます。
私たち職員は、自らの健康管理に留意し、職務の執行に支障のないように努めます。

母と子の笑顔とともに。

母子生活支援施設

- 名古屋厚生会館愛のホーム
- 名古屋市五条荘

施設の理念

法人の人権尊重を趣旨とする基本理念のもと、母と子の権利と尊厳を擁護します。両施設は、母と子の主体性を尊重した自立への歩みを支えるとともに、公正で公平な施設運営を心がけ、母と子及び地域社会から信頼される施設をめざします。

ここに来てから
全然寂しくないよっ



自分で決めるって大変、
でもとても幸せ!!



「おかえり」って言ってくれる人が
いるってうれしいねっ



ここは実家みたい



そばにいてくれて安心



みんなと一緒に楽しいね



今、幸せ



職員からのメッセージ

母と子が安心して生活する中で、それぞれの持つ力を引き出し、目標に向けて進んでいけるよう一緒に考えサポートしています。併せて、子どもの成長を母親とともに喜びあえる関係作りを心がけています。

本気で叱ってくれてありがとう



また遊びにくるね…



輝く思いやりと温もりにも。

保育所

- 名古屋厚生会館第一保育園
- 名古屋厚生会館第二保育園

施設の理念

ありのままの子ども姿に寄り添い、一人ひとりが愛され心身ともに健康に育ち、保護者が安心して利用できるよう丁寧な対応、質の高い保育を目指します。

わあー！ほんとになった！
ちょうちょうになった。



0歳でもお気に入りの
絵本があります。



あ〜ん、おいしいよ！



一人に一つのバケツ稲作。土作りから
収穫、精米、炊飯まで1年かけて体験します。
命のつながりを感じてほしいから。

食は五感を豊かにします。
だから楽しい食体験を
大切にします。

調理員さん、お願いします。



何色にしようかなあ…



よーいドン！先生にもまけないよー。



職員からのメッセージ

私たちは、子どもたちが今日は楽しかった、明日も保育園に来たいという充実感がもてる保育を目指し一人ひとりの喜怒哀楽を受け止め、日々思い、思いやる中で育ちを大切にしています。

楽しかったね。また遊びにくるね。



おはなしだーいすき！



地域と世代の架け橋を担う子どもたち

先生が好き、友達が好き。



生活保護授産施設

■名古屋厚生会館クリーニングセンター

施設の理念

利用者が生産活動を通じて社会的自立ができるよう一人ひとりの人権と個性を尊重し支援します。

障害福祉サービス事業

就労継続B型事業所

■名古屋厚生会館セルプ

施設の理念

ノーマライゼーションの理念のもと、利用者一人ひとりの人権と個性を尊重し、生産活動を通じて社会的自立ができるよう支援します。

きれいに洗います。



きれいに仕上げます。



まごころを込めて丁寧に。



今日も元気に頑張ろう！



即売会、搬入搬出も僕らの仕事！



リユースのシーツを裁断し、ウエスにします。



ウエスを圧縮結束します。



イヤホンを一本一本仕上げます。



裁断されたウエス材料を計量します。



職員からのメッセージ

クリーニングセンターとセルプの施設種別の異なった利用者が一つ屋根の下で作業を通じて共存共栄しています。一人ひとりの夢の実現に向けて、毎日作業に取り組んでいます。一日の作業が終わり、充実した表情で送り出す。「お疲れ様でした。また明日！」を大切にしています。

日帰り旅行、ご馳走を前にして「いただきます」。



季節行事も仕事の励みの一つです。



自分らしく 生きていきたい。

今、楽しい。これからも楽しく過ごしたい。

障害福祉サービス事業
生活介護事業所

■名古屋厚生会館ワークス

特定相談支援事業所

■名古屋厚生会館ワークス相談支援センター

施設の理念

利用者一人ひとりの自主性、主体性を大切に、豊かな生活の広がりを目指して支援します。

仕事、レク、テレビ
みんなといるのが楽しい。



ニコニコの気持ち。



楽しい「〇(まる)」。



みんなで楽しくするところ。



解らなくなったら職員に聞けばいい。



職員がいて安心。



職員がいて見てくれて、仕事が楽しい。



職員からのメッセージ

個性豊かな仲間たちがお互いに支えあい、楽しみも、働くことも意欲を持って生活できるワークス。未来に向かって失敗を恐れずチャレンジできるワークス。

ワークスの利用者一人ひとりの想いを聴き、自分らしい個性を大切に、自分自身が生活の主人公であることを感じ、いつも笑顔が生まれる支援を目指していきます。

みんなと話す時、楽しい。



話や悩みを聞いてくれる。



仲間とともに。

子どもたちにとって、魅力ある「学童クラブ」を目指しています。

放課後児童健全育成事業

■ 名古屋厚生会館学童クラブ

地域社会の福祉増進に関する指導啓発事業

■ 名古屋厚生会館福祉センター

施設の理念

子ども達が安心して楽しく通いながら異年齢集団の関わりあいの中で、社会性を育み、心豊かに成長できるよう支援します。

みんなで一緒に作ろうよ！



力を合わせれば
男の子には負けないぞ！



まつりだ！ワッショイ！



先生、困っているから
話を聴いてあげてよ



見て見て、ハロウィンの変装。
似合うでしょ？



いっぱい入れるぞー！



キャンプだ!! おいしいごはん作るぞ。



職員からのメッセージ

学童クラブでいろいろな経験をして、お互いに成長していける仲間であって欲しいと願っています。子どもたちを暖かく見守り、子どもたちの長所、がんばっている姿に目を向けそれを伸ばすようにサポートしていきます。

もっと上手になりたいな。習字教室



曲がひけるようになると、
すごくうれしい。音楽教室



もうすぐ発表会！緊張するー
ヤマハ音楽教室



社会福祉法人 名古屋厚生会

あゆみ 創立～昭和 44 年

- | | |
|---------|---|
| 大正 13 年 | 信徳夜学校の校舎を借りて愛知共済会（愛知県社会課内）が幼児保育を目的とする平野町幼稚園を開設。 |
| 昭和 2 年 | 愛知県社会事業協会の経営に移り、平野町共存園と改称し、保育事業を開始。 |
| 18 年 | 土地区画整理に伴い現在地に移転改築し、名古屋厚生会館と改称。

新規に乳児保育及び授産事業を開始。 |
| 昭和 20 年 | 財団法人名古屋厚生会を創立。 |
| 21 年 | 生活困窮者緊急援護事業国庫交付金を受け館舎を復興。

生活保護法による母子寮が認可され、愛知県立厚生会館母子寮の運営を開始。

生活保護法による授産所が認可され、愛知県立厚生会館授産所の運営を開始。 |
| 23 年 | 児童福祉法による保育所が認可され、愛知県立厚生会館保育園の運営を開始。

母子寮棟狭隘のため、第二母子寮棟を増築。 |
| 25 年 | 母子寮棟増築に伴い授産所棟を増築。 |
| 27 年 | 社会福祉法人への組織変更が認可。 |
| 30 年 | 入園希望児増加のため、名古屋厚生会館第二保育園を開園。 |
| 39 年 | 愛知県から愛知県立厚生会館母子寮及び愛知県立授産所の施設管理を受託。

また、愛知県は愛知県立厚生会館保育園を廃止し、当会に譲渡。

保育園の名称を「名古屋厚生会館第一保育園」とする。 |
| 41 年 | 第二母子寮棟跡に鉄筋コンクリート 2 階建の授産所棟を新築。 |
| 43 年 | 入園児増加のため、日本自転車振興会並びに名古屋市の補助金を得て、第一保育園園舎を鉄筋コンクリート 5 階建てに改築。 |
| 44 年 | 入園児増加のため第二保育園園舎を鉄筋コンクリート 2 階建てに改築。 |



▲昭和 31 年 _ 保育園新年



▲昭和 31 年 _ 保育園七夕①②③



▲昭和 32 年 _ 保育園クリスマス



▲昭和 32 年 10 月 _ 保育園遠足



▲昭和 34 年 3 月 _ 保育園生活発表会



▲昭和 43 年 _ クリーニングセンター作業風景



▲昭和 35 年 _ 保育園七夕



▲昭和 35 年 _ 愛のホームひな祭り会



▲昭和 40 年 _ 第一保育園園庭



▲昭和 40 年 _ 愛のホーム学習風景



▲昭和 43 年 _ 第一保育園改築



▲昭和 42 年 _ 保育園保育風景



▲昭和 44 年 _ 第二保育園改築

社会福祉法人 名古屋厚生会

あゆみ 昭和 45 年～平成

人と地域と共に。。

- 昭和 45 年 愛知県は愛知県立厚生会館母子寮並びに愛知県立厚生会館授産所を廃止し、当会に譲渡する。
- 母子寮の名称を「名古屋厚生会館愛のホーム」とし、授産所の名称を「名古屋厚生会館クリーニングセンター」とする。
- 52 年 入園児増加のため日本自転車振興会並びに名古屋市の補助金を得て第二保育園に鉄筋コンクリート3階建てを増築。
- 53 年 愛のホーム入寮希望者増加のため鉄筋コンクリート3階建てに増改築。
- 59 年 第一保育園5階部分を改築。名古屋厚生会館福祉センターを開設し留守家庭児童健全育成事業（学童クラブ）を開始。
- 62 年 鉄筋4階建てを新築し精神薄弱者福祉法による援護施設として精神薄弱者授産施設（通所）「名古屋厚生会館ワークス」の運営を開始。
- クリーニングセンター直営店舗、ワークス印刷室増築。
- 平成 2 年 愛のホーム、第一保育園、第二保育園園舎の内外壁改修。
- 15 年 愛のホーム、CBC チャリティ募金配分金により和太鼓を購入。利用者と共に職員が和太鼓の活動を開始する。
- 19 年 第一保育園の耐震補強工事を行う。
- 22 年 名古屋市五条荘の指定管理を受託。
- 23 年 名古屋厚生会館セルプ（障害福祉サービス事業）を開始。
- 25 年 名古屋厚生会館ワークス相談支援センターを開設。
- 26 年 名古屋市五条荘の指定管理第2期を受託。
- 第二保育園の耐震補強工事を行う。
- 27 年 愛のホームの改築整備工事開始。



▲昭和 57 年 _ 第二保育園 セタ



▲昭和 56 年 _ クリーニングセンター増築



▲昭和 62 年 _ ワークス竣工



▲平成 7 年 _ 第一保育園 運動会



▲平成 7 年 _ クリーニングセンター PC 管理化事業



▲昭和 54 年 _ 第一保育園 空撮



▲昭和 57 年 _ 第 1 回なごやか夏まつり



▲平成 15 年より _ 和太鼓活動



▲平成 19 年 _ 第一保育園耐震工事完了



▲昭和 54 年 _ 第二保育園 空撮



▲平成 22 年より _ 五条荘 いけばな教室 (H26)



▲平成 26 年 _ 第二保育園 耐震工事完了



▲平成 27 年 _ 未来にはたくさん子どもたち



▲平成 27 年 28 年 _ 愛のホーム 改築整備工事

そして、未来へ。

地域の皆様に育てられて70年。 これからも皆さまとともに。

With You [ウィズ・ユー] 共に育ち、共に生きる。



社会福祉法人 **名古屋厚生会**

〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目2番2号
☎052-551-1944 fax052-561-3993 Mail:info@nagoyakouseikai.or.jp

母子生活支援施設

1 名古屋厚生会館愛のホーム



〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目2番2号
●定員/改築後30世帯
☎052-533-5910 fax052-533-5920

2 名古屋市五条荘



〒457-0851 名古屋市南区五条町三丁目1番地
●定員/30世帯
☎052-693-0144 fax052-693-0444

保育所

3 名古屋厚生会館第一保育園



〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目2番2号
●定員/265名
☎052-565-0175 fax052-551-1555

4 名古屋厚生会館第二保育園



〒451-0064 名古屋市西区名西一丁目10番10号
●定員/210名
☎052-523-0880 fax052-523-0881

生活保護授産施設

5 名古屋厚生会館クリーニングセンター



〒451-0051 名古屋市西区則武新町一丁目23番12号
●定員/43名
☎052-551-2693 fax052-551-2697

障害福祉サービス事業

6 名古屋厚生会館セルフ



〒451-0051 名古屋市西区則武新町一丁目23番12号
●定員/20名
☎052-551-1988 fax052-551-2697

障害福祉サービス事業

7 名古屋厚生会館ワークス



〒451-0051 名古屋市西区則武新町一丁目23番12号
●定員/30名
☎052-583-0628 fax052-583-0628

8 名古屋厚生会館ワークス相談支援センター



〒451-0051 名古屋市西区則武新町一丁目23番12号
☎052-583-0628 fax052-583-0628

放課後児童健全育成事業

9 名古屋厚生会館学童クラブ



〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目2番2号
●定員/45名
☎052-533-5910 fax052-533-5920

創立70周年 記念事業

名古屋厚生会館 第一保育園・第二保育園の
園歌ができました。

詳しくはホームページで。
QRコードからも
ご覧いただけます。



<http://www.nagoyakouseikai.or.jp>

法人創立70周年記念事業実行委員会： 富田伸子 徳留貴久 横山美保 大屋啓 間瀬伸也 柘植誠
記念誌発行責任者： 常務理事 伊東茂哉 記念誌制作協力： (有)ゲン